

協働のまちづくり説明会記録(大八地区)

《開 会》

《説明者等紹介・日程説明》

《市民活動推進課説明》

①地域ですすめるまちづくりについて

(協働のまちづくりについて、自主運営組織のあり方について)

《①に対しての質疑応答》

- ・ 財政支援は具体的に平成27年度から実施となるのか。また、自主運営組織が予算を請求し、そこで配分を検討するのか。

平成27年4月から活用いただけるよう、財政支援の仕組みやルールを現在検討中である。一定額を地域にお渡しし、使途や配分は自主運営組織の中で協議いただくことを考えている。

- ・ 現在各団体に補助されている額を見ながら、自主運営組織で配分することになると思うが、地区連合町内会、地区社教、長寿会等に現在どのくらいの補助がされているのか把握しているのか。

すべてを把握しているわけではないが、現在市から地域へのお金の流れ等を整理しているところである。

- ・ 新たな組織をつくらないと支援は受けられないのか。組織ができなければ従来どおりの団体への補助となるのか。

二つのパターンが考えられる。一つは、新たな組織のない地域で従来どおり個々の団体が支援をうけるかたちと、もう一つは新たな組織が受け皿となり、新しい財政支援のルールに基づき、一括して交付を受けるものである。

- ・ 組織の立ち上げが遅れた地域は従来の補助金が減る恐れはあるのか。

基本的には補助金が減ることはないと考えているが、新たな組織ができた地域には新しいルールに基づいて財政支援を行う。

- ・ 協働のまちづくりとして行う事業はソフト事業が中心であり、基盤整備等のハード事業は出てきておらず、目指すところはソフト事業であることは分かる。地域自治組織の母体となるのは、支所地域にある地域審議会のような組織であると何度か聞かされた。地域審議会では、建設に関わる提言等の議論も行われているが、今日の資料には

その部分はない。ソフト事業のみと捉えてよいのか。

現在、検討中であるが、取り組みのスタートはソフト事業を中心に考えている。今後、財政支援のルール等を検討する中でハード事業の取り扱いについても考えていく。

- ・ 町内会はハード事業、地区社教はソフト事業にそれぞれ深く関わっており、新たな組織を考える場合、どちらを重点に考えるかが大きな問題である。新たな組織の取り組みはソフト事業に重点をおいて始まると思われるが、今後ハード事業にも拡大する可能性があることを考えておかなければならないと感じている。

全国では、軽微な修繕等に地域で対応している事例もある。大きな施設や道路整備等は基本的に市が行うものであり、拡大しても修繕事業までであると思われるが、今後議論が必要である。

- ・ 大規模なものは市の対応となるが、軽微なものを新たな組織で行うことになる場合は早い段階で教えてほしい。

《企画課説明》

②行政ですすめるまちづくりについて

（市民参加条例（仮称）の制定に向けて）

《②に対しての質疑応答》

- ・ 特に質疑なし

《説明全体に対しての質疑応答・意見交換》

- ・ 市の支援として、人材や事業経費の財政支援がある。国の事業でも農地・水保全管理支払交付金事業（旧農地・水・環境保全向上対策事業）があり、これは行政職員が行うような事務処理が求められている。申請や実績報告は事務が複雑化することのないよう簡略化をしてほしい。

事務についてはこれまで以上に支援できる仕組みを検討している。事務局を設置し、円滑に事務をすすめたい。

- ・ 事務局は行政で担当をするのか。行政に携わる方は、書類の作成に慣れているが、一般の方では慣れていない。

地域に人材がいれば柔軟に対応を図り、行政もサポートさせていただく。今まで以上にしっかり支援させていただく。

- ・ 自主運営組織を立ち上げる場合、行政が窓口となり相談や推進をしていくのか。

市民活動推進課が窓口となりすすめていく。また、地域を担当する職員の配置も検討している。

- ・ 自主運営組織の土台は大八地区の町内会長等から構成されるのか。

いろんなケースが想定される。連合町内会と地区社教が連携し中心となるケースや、連合町内会単独で中心となるケースなどが考えられる。行政も一緒に加わる中で、地域の実情に応じて決めていただきたい。

- ・ 自主運営組織の事務局は代表者の中から選出されるものなのか。何名程度を考えているのか。

事務局メンバーは代表者の中から選ばれるケースや、別の人材を選ぶケースもある。人員は複数名を考えているが、地域の規模に応じたり、現在の地区社会教育主事との関わりなど総合的に検討する必要がある。

- ・ 地区社会教育主事の役割は大きいものがあると思うが、将来どのような位置づけとなるのか。

将来の地区社会教育主事の主な業務は、地域をコーディネートする調整役である。コーディネート役として、事務的な業務より指導の部分にウエイトをおき、地域にプラスになるような位置づけとしたい。今は社会教育に特化したものであるが、今後は幅広く地域をサポートする役割に見直すことを検討している。

- ・ 他地区における説明会の質疑は公開されるのか。どんな意見が出たのか知りたい。

記録については順次整理しまとめているので、情報提供させていただく。

《閉 会》